

(テーマ2)

子どもを取り巻く環境の充実

【文教厚生常任委員会】

No.	グルーピング	主な意見	委員会の考え	委員会対応
1	地域	地域で見守り看板の表示をしている。そのことで地域の防犯意識の高さを発信し、子どもの登下校時の犯罪を未然に防げると思い、取り組んでいる。	地域での取組を全市で共有できるよう、機会を捉えて対応していただきたい。	市当局と情報共有
2	地域	「子ども安全マップ」作りを夏休み中の児童と地域で行っている。地域の人子どもたちを見ては声掛けをしてくれるので、防犯意識が高まり、有り難い。	地域での見守り活動の大きな取組の一つとして捉えたい。	市当局と情報共有
3	地域	「110番の家」が空き家となっているケースがあるため、「110番の家」がきちんと機能するように、空き家、新規など「110番の家」の状況をチェックしている。	空き家対策と一体で取り組む課題と考える。	市当局と情報共有
4	地域	交通立哨は下校時（夕方）も必要ではないか。	地域での見守り活動の大きな取組の一つとして捉えたい。	市当局と情報共有
5	地域	交通立哨や見守りに参加する人への保険加入が必要ではないか。	他自治体の状況を調査・研究する課題と考える。	市当局と情報共有
6	市	新一年生にGPS付き防犯ブザーの配布を考えてもらえないか。	他自治体の状況を調査・研究する課題と考える。	市当局と情報共有
7	市	冬場の通学路の歩道除雪がない区間があり、近所の人ボランティアで行っている。	冬場の安全な通学路確保のために、検討すべき課題と考える。	市当局に検討を求める
8	市	新潟県が管理する土地の草刈りがされておらず、通学路の歩道の1/3を占めており、危険な箇所と認識している。	子どもへの犯罪を未然に防ぐために、解決すべき課題と考える。	市当局に検討を求める

(テーマ2) 子どもを取り巻く環境の充実

【文教厚生常任委員会】

No.	グループング	主な意見	委員会の考え	委員会対応
9	市	児童クラブを小学校内に設置して欲しい。	放課後の安全・安心な子ども居場所作りの課題と考える。	市当局と情報共有
10	市	地元の公園や夢の森公園の充実（遊具）を望む。	身近な場所での遊び場づくりを求める声として受け止める。	市当局と情報共有
11	市	統合で空いた校舎に老人施設と子どもの遊び場を併設すれば、世代間交流ができる。冬場の近場の遊び場にもなる。	身近な場所での遊び場、居場所、世代間交流の場作りを求める声として受け止める。	市当局と情報共有
12	市	①遊具が老朽化しているが、入れ替えをしたくても市の補助率が少ない。 ②町内の遊び場の管理責任は市と町内会のどちらにあるのかを明確にしてほしい。 ③遊び場の遊具のメンテナンスに掛かる費用と管理責任を、市と町内会のどちらが負担するのかによって、設置の有無が左右される。	身近な場所での遊び場作りを求める声として受け止める。	市当局と情報共有
13	市	冬の遊び場については、コミセンを活用する案もあるのではないかと。	身近な場所での遊び場づくりを求める声として受け止める。	市当局と情報共有